

安全衛生スタッフ向け リスクアセスメント実務研修会

平成 18 年 4 月に改正労働安全衛生法が施行され、それに伴い「労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針（OSHMS 指針）」の改正及び「危険性及び有害性等の調査等に関する指針」等が公表されました。

この法改正により、事業場では職場の危険・有害要因を特定し、それぞれのリスクを見積もり、これに基づいたリスクの低減措置を実施することが努力義務となっています。

また、OSHMS 指針に基づく労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS: Occupational Safety and Health Management System）の運用においては、このリスクアセスメントの実施が重要なポイントのひとつとなっています。

中央労働災害防止協会では、労働安全衛生マネジメントシステム等に取り組み始める事業場において、リスクアセスメントの仕組みの整備、実施の企画、管理を担当される方を対象として、リスクアセスメント導入における実際的なやり方についての研修会を開催いたします。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

本研修を修了した方は、厚生労働省通達「労働安全衛生マネジメントシステム担当者研修実施要領」（平成 12 年 9 月 14 日付基発第 577 号）のリスクアセスメント担当者研修を修了したものと認められます。

1. 期日 令和 5 年 8 月 2 日（水）9:00～17:00

2. 会場 福岡県消防会館 2 階 大会議室

（住所：〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町 3-10 電話番号 092-262-7874）

3. 内容

- (1) 労働安全衛生マネジメントシステムにおけるリスクアセスメントの役割と仕組み
- (2) リスクアセスメントの考え方と実際的な方法

カリキュラム（都合により変更する場合があります）

時間	内容	時間	内容
9:00～ 9:10	開講、オリエンテーション	13:20～14:20	【講義】リスクアセスメントの手法 その 2 危険性又は有害性の特定（リスクの洗い出し） リスク低減措置の検討と実施
9:10～10:40	【講義】OSHMS におけるリスクアセスメントの目的と意義、OSHMS の概論、リスクアセスメントの基本	14:20～14:30	休憩
10:40～10:50	休憩	14:30～15:30	【演習】危険性又は有害性の特定、見積り、評価、低減措置
10:50～11:40	【講義】リスクアセスメントの手法 その 1 リスクの見積り方法 リスク低減のための優先度の設定（評価）	15:30～15:40	休憩
11:40～12:40	昼食・休憩	15:40～16:50	【講義】リスクアセスメントの手法 その 3 導入から運用まで
12:40～13:20	【演習】リスクの見積り、評価	16:50～17:00	質疑応答、修了証授与、閉講

4. 対象者 リスクアセスメントを導入・実施する際に、中心的な役割を果たす安全衛生スタッフ（システム事務局の方）、安全衛生担当者の方

5. 定員 50 名（定員になり次第申し込みを締め切ります。）

6. 参加費 31,680 円 会員：中災防賛助会員、協会（連合会）会員事業場所属の方
35,200 円 一般：その他事業場所属の方
（テキスト代、消費税を含む。）

※中小規模事業場に対する料金割引サービスは、令和 4 年度から適用ありません。

主催：中央労働災害防止協会 協力開催：福岡県労働基準協会連合会

